

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和5年3月15日

アンケート期間：令和5年1月20日～令和5年3月11日

事業所名 ムー・インターナショナル・スクール

(有効)保護者等数(児童数) 36 回収数 31 割合 86.1%

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	84%	10%		6%	・最近中に入ってみることがないため、わからない ・勉強に集中できるような机、個室ブース等。身体も動かしやすいスペースがある。	活動によって室内にパーティションを作り、対応しています。 接触の可能性の高い活動の見直しや、より集中できる学習スペースの確保等を検討しております。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	97%	3%			・子供の特性に寄り添って指導してもらえる。	利用者の予定人数に応じて、職員数を調整しています。研修や自己啓発により、各職員がスキルアップに努めているほか、職員同士の定期的な情報共有も続けています。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	52%	23%	3%	23%	・四肢に問題のない子が通っている為。 ・到着や帰時のメールがあると、1人通所させやすいと感じる。 ・掃除も行き届いてスッキリとしている。段差もないので安心	現在ご利用者のお子様には特に必要ないと思われませんが、必要であれば対応する予定です。	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	100%				・今後を見据えた計画やお話が聞け、非常に助かっています。 ・親が気付き点と指導の観点から記録されていると感じる。	アセスメントシートや保護者の方へのアンケート、学校の先生方等との連携をもとに、職員間で会議を行い個別支援計画を作成しております。	
	5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	100%				・子どもの特性や保護者の思いを受け止めながら支援して頂いています。 ・各曜日メンバーにより内容を工夫して活動している。	お子様の特性や発達段階に沿いながら、楽しんで成長していけるようプログラムを計画しております。平日の英語個別学習等、個々のニーズに沿った支援も今後行っていきます。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35%	13%	32%	19%	・外出の機会が中々取れない為、仕方ないと思う。 ・普段の学校であります。	通常級に通われるお子様が多い為、積極的に機会を設けてはけません。	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	97%	3%			・書面で支援の内容や計画が伝えられている。	丁寧に説明させていただきます。ご不明な点などございましたらお気軽にお声掛けください。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	97%	3%			・行き違いや共通認識のズレ、職員間での対応方針の周知がされていないと感じることがある。 ・お迎え時に活動内容や子どもの動き、表現etc、詳しく伝えてもらえるので成長や短所が感じられる。 ・学校との連携をしていただき、大変感謝しております。	職員間で情報共有を徹底し、共通の認識をもって支援に臨めるよう努めます。お子様の状況や活動内容等より詳しくお伝えする媒体について検討しています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	97%	3%			・希望しなければ、面談の機会がない。 ・個別面談でゆっくり話せる機会が設けられ、ありがたいです。 ・面談や日頃の会話で詳しく話し場がある。	個別面談やお迎え時にお話を伺いたいと考えています。お子様の状況に関し、少しでも気になることがございましたら、電話やメールでも構いませんので、いつでもお声がけください。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	68%	16%	6%	10%	・また保護者会があると嬉しいです。 ・会の回数を増やしてほしい。 ・高学年を意識して、問題点や不安な事を経験された方から話を聞ける事がありがたい。 ・中学受験を経験した方のお話を聞いて参考になりました。	保護者会開催のご要望を多数いただいております。コロナの収束状況を見ながら、適切な形で開催を予定しています。直近では2023年3月31日開催予定です。保護者の方同士の情報交換や連携強化の場としてできる限り多くの機会をご提供できるよう検討しております。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	71%	10%		19%	・当事者同士での解決は為されていると思う。 ・個々が気を付けるべき事、再発防止への共通認識とするような周知はない。	苦情処理については、契約時にはご説明させていただいておりますが、個別支援計画改定時に、改めてご説明させて頂きたいとおもいます。またお子様のトラブル等に際し、行った対応や今後の方針について都度保護者の方へ詳細にお伝えできるよう体制を整備いたします。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	6%			・連絡日誌に記載はあるが、細かい事はお迎え時の説明に頼っている。行かなければ聞けないと感じる。 ・都度お迎え時に職員から話を伺え、親切な配慮を感じる。	利用時間の分散化をはかり、お迎え時に充分にお伝えする時間を作りたいと思います。連絡日誌のみで不十分な点はお電話やメールなどでお伝えいたします。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94%			6%		FaceBookやLITALICOさんのポータルサイト、ホームページに活動内容や自己評価の結果を発信しています。	
	14 個人情報に十分注意しているか	87%	6%	3%	3%	・他の人の名前でメールが届いた。	メールや書類などに、二重三重のチェックを徹底し、個人情報を厳重に取り扱うよう対応し、閲覧できるようにいたします。	
	非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	76%	14%	3%	7%	・避難場所指定公園が工事などで使用不可の場合の対応が不明なまま。	関連マニュアルを玄関の近くに置き、どなたでも閲覧できるようにいたします。第二避難所や新規利用者の方への詳細なご案内をお手紙などでお知らせいたします。
		16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	87%	10%		3%	・保護者が関わる訓練はない。引き渡ししが少し不安。	長期休暇中(夏休みと春休み)に防災訓練、避難訓練、引き渡し訓練を定期的に行っています。なるべく多くのご利用者様がご参加できるよう、訓練の日程や時間を調整していきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	87%	13%			引き続き、通所を楽しみにしてもらいたいような支援を心掛けます。お子様の興味やニーズを聞きながら、蔵書やコミュニケーションゲーム等も増やし、意欲的に通所してもらえるよう環境を整備していきます。		
	18 事業所の支援に満足しているか	97%	3%			・本人は楽しく通っており、英語を特技と話す様に感謝しています。たまに聞く理不尽や話のずれ違いに多少の不安があるといったところ。	より良い支援を行うため、職員間で情報共有を重ね、共通の方針で支援を行う事を徹底します。引き続き、全ての方に満足いただけるよう努めてまいります。	

※ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。